

多様なライフスタイルが実現できる、持続可能な都市づくりとは
具体的な事例

都市整備部 都市計画課

来年度公表を予定しています宝塚市立地適正化計画で示しており、各内容は次の通りです。

■「多様なライフスタイルが実現できる、持続可能な都市づくり」

①良好な住環境の維持・更新が行われ、②各駅に地域の特性に応じた都市機能（交流、文化芸術、商業などの活動ができる場）が集積し、③これら機能と住まいが誰もが移動しやすい環境でつなぐこと。

■具体的な事例

①良好な住環境の維持・更新

- ・ゆとりある住環境の維持・向上に向けたエリアマネジメントの支援
- ・良好な住環境維持に向けた空き家等の発生抑制
- ・緑の保全・創出
- ・総合的な防災力の向上
- ・老朽化した都市計画施設の改修

②各駅に地域の特性に応じた都市機能の集積

- ・多くの市民、来訪者が訪れ、交流・活動が生まれる都市拠点の形成
- ・交流や文化芸術活動ができる場の維持・誘導
- ・柔軟な働き方ができる環境の形成
- ・利便性の高い暮らしを支える商業・サービスの充実
- ・公共建築物の適正配置

③誰もが移動しやすい環境

- ・鉄道、バスの利用促進
- ・地域の実情に応じた新たな移動手段の確保
- ・自転車利用者や歩行者の安全確保
- ・歩道や交通結節点のバリアフリー化

①～③を市民、民間事業者、行政が役割分担・連携しながら取り組む